

## A1904 EF10-2 ぶどう色2号 国府津機関区



予価：¥12,100 (本体価格 ¥11,000)

単品プラケース入 (カートン入数：24)

商品形態 Nゲージ塗装済完成品 (主素材：ABS樹脂製)

対象年齢14歳以上

## 実車紹介

日本における電気機関車の国産化は1928年のEF52、1932年のEF53と着実に進歩を積み重ねてきましたが、いずれも旅客用機関車で、貨物列車には大正時代に輸入した外国製機関車を使用していました。1934年の丹那トンネル開通に際して東海道線の電化区間が沼津まで延伸されることから、輸送力増強のために初の貨物用F級機関車として誕生したのがEF10です。

既の実績のあったEF53を基に牽引力を重視した低速向けの歯数比に変更、最高速度低下に際して先台車の1軸化などの設計変更が行われましたが、基本的には既存の技術体系に基づいて構築されており、実際に試作機なしで1次型だけで16台もの大量製造が一気に行われましたが高い信頼性を誇りました。形態や仕様を変えながら1941年までに41台が製造され、戦前製貨物用機関車の主力として東海道線を中心に活躍が見られました。

製品は1960年頃から車体色が明るめの「ぶどう色2号」に変化した後、国府津機関区に配置されていた姿をモチーフとしており、まさに在来線黄金期の東海道線の名脇役といった姿を楽しめます。

## 商品内容



ライト ヘッドライト 点灯

M 動力車

※ライト消灯スイッチは装備しません  
※テールライトは点灯しません

## 商品概要

- マイクロエース電気機関車シリーズのさらなる充実
- A1901(2003年7月出荷)を基にしたバリエーション製品
- 多くのご要望にお応えし、クラシカルな形態が特徴のEF10形1次型をバリエーション展開
- 多くのファンに馴染みのある、1960年頃から見られた「ぶどう色2号」の車体色
- 引っ掛け式テールライト装着
- 実車写真に基づき、屋上の避雷器がヘッドライト直後に設置された姿
- 前面助手席側窓上に「架線注意」標記を印刷
- 国府津機関区所属機、区名札「国」を印刷済
- メーカーズプレートは「日立」を印刷



※部品共用のため、一部実車と異なる部分があります

## 付属品

なし

## オプション

室内灯 対応なし

## カプラー

対応なし



株式会社 マイクロエース

TEL：048-444-2944

FAX：048-445-3407

製品の仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので予めご了承をお願いします  
本資料の改変、写真およびイラストの複製・改変・二次使用を禁止します  
記載の内容は弊社の調査・見解に基づくものです